

令和5年度 恩田地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

各団体で長年活躍されている方の繋がりや関係性の構築されている地域です。各項目の最終目標にもある「地域アセスメントを通じ～」と記載されているように、地域アセスメントから把握した地域課題に向けてそれぞれ取り組んだことが人と人同士、人と活動、活動と活動同士等の繋がりに結びついていくよう、地域の方々との関係や地域活動を大切にしながら、随時情報共有をしつつ各所連携を図り、柔軟に各項目の目標について取り組んでいく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会、老人クラブ等々、地域の活動団体の会合や行事等に出向いて周知を行う。</li> <li>・ケアプラザとの関りが少ない地域や団体へのアプローチを行う。</li> <li>・地域の活動団体へ出向く機会・場所を増やしていく。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6職種会議、区との包括カンファレンス、関係者支援者会議等、顔を合わせる機会を活用し、それぞれが持ち寄った情報をつなげて、より良い支援へ繋がるよう連携を図る。</li> <li>・昨年取り組んだ「地域ネットワーク支援事業」で作成したマグネットの活用等を通じ、地区内の関係団体と連携し生活困窮やひきこもりの方の支援を検討し実施する。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「チームオレンジ」の取組を継続し、地区内の関係機関や団体と協力しながら認知症に関する取り組みを実施する。</li> <li>・ケアプラザから遠い地区で「認知症サポーター養成講座」を地域のキャラバンメイトと協力して実施する。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代の方が地域で孤立することなく地域の関係機関や団体との協力ネットワーク構築の継続を推進する。</li> <li>・隣接しているあかね台中学校との連携を継続し、定期テスト前の「おんちゃんの部屋」や職場体験、福祉教育等を通じ、ケアプラザの機能や役割を知る機会を作り、中学生が自分たちのできることを考えるきっかけになるよう協働する。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険事業所の訪問や運営推進会議の参加を通じ、ケアプラザの取組や役割を伝え、顔の見える関係性やネットワークの構築を行う。</li> </ul>

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

# 令和5年度横浜市恩田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	各事業所との関係性を公平に保てるよう連携を図り、地域利用者がサービス事業者等の選定をする場合は、ホームページやサービスガイド等を示し、利用者、家族主体で選定していただくよう支援を行います。	個人情報保護に関する法令及び横浜市個人情報保護に関する条例並びに特記事項について、職場内研修や会議等の場を通して十分に理解するよう周知を図っていきます。
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	職員ひとり一人の専門性を高めるとともに、多職種と連携しチームアプローチができる体制を整備することによって、介護予防ケアマネジメント支援の質を向上していきます。	地域包括支援センターをはじめ、行政機関や各関係事業所等との連携を大切にし、住み慣れた地域での在宅生活を支援していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 要介護1・2 11965円 要介護3・4・5 15545円
	【その他料金】 介護予防支援(ケアマネジメント)費 4295円/月 介護予防支援(ケアマネジメント)費+初回加算 7230円/月 介護予防支援(ケアマネジメント)費+連携加算 7230円/月 介護予防支援(ケアマネジメント)費+初回加算+連携加算 10166円/月	【その他料金】 特定事業所加算Ⅲ 3436円 初回加算 3336円 入院時情報提供加算(Ⅰ) 2224円 入院時情報提供加算(Ⅱ) 1112円
職員体制	包括センター職員常勤兼務3名(うち管理者兼務1名) 非常勤専従1名	管理者 常勤兼務1名 介護支援専門員 常勤3名(うち常勤兼務1名)
契約者数		

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用 料金	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	<b>【その他料金】</b>	<b>【その他料金】</b>	<b>【その他料金】</b>
職員 体制			
契約 者数 等	<b>【延べ利用者数】</b>  <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b>  <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b>  <b>【契約者数】</b>

令和5年度「横浜市恩田地域ケアプラザ(施設名)」  
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,843,211		21,843,211		21,843,211	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	30,000	0	30,000	0	30,000	
印刷代	20,000		20,000		20,000	
自動販売機手数料	10,000		10,000		10,000	
その他			0		0	
その他	218,603		218,603		218,603	
収入合計	22,091,814	0	22,091,814	0	22,091,814	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,584,814	0	12,584,814	0	12,584,814	
本俸	8,284,000		8,284,000		8,284,000	
社会保険料	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
手当計	2,400,000		2,400,000		2,400,000	
健康診断費	14,000		14,000		14,000	
勤労者福祉共済掛金	14,000		14,000		14,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	25,000		25,000		25,000	
事務費	500,000	0	500,000	0	500,000	
旅費	75,000		75,000		75,000	
消耗品費	320,000		320,000		320,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	370,000		370,000		370,000	
通信費	600,000		600,000		600,000	
使用料及び賃借料	21,000	0	21,000	0	21,000	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	21,000		21,000		21,000	
その他			0		0	
備品購入費	150,000		150,000		150,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	300,000		300,000		300,000	
職員等研修費	82,000		82,000		82,000	
振込手数料	25,000		25,000		25,000	
リース料	60,000		60,000		60,000	
手数料	100,000		100,000		100,000	
地域協力費	60,000		60,000		60,000	
その他	250,000		250,000		250,000	
事業費	500,000	0	500,000	0	500,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	264,000		264,000		264,000	
その他			0		0	
管理費	6,027,397	0	6,027,397	0	6,027,397	
光熱水費	2,460,000		2,460,000		2,460,000	
清掃費	722,000		722,000		722,000	
機械警備費	200,000		200,000		200,000	
設備保全費	1,041,000	0	1,041,000	0	1,041,000	
空調衛生設備保守	250,000		250,000		250,000	
消防設備保守	65,000		65,000		65,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	26,000		26,000		26,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	500,000		500,000		500,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	700,000	0	700,000	0	700,000	
事業所税			0		0	
消費税	700,000		700,000		700,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,786,211	0	20,786,211	0	20,786,211	
差引	1,305,603	0	1,305,603	0	1,305,603	

自主事業費 収入	120,000	0	120,000	0	120,000	参加費
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	0	264,000	講師料、保険代等
自主事業 収支	△ 144,000	0	△ 144,000	0	△ 144,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,000	0	10,000	0	10,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,000	0	21,000	0	21,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 11,000	0	△ 11,000	0	△ 11,000	

\*※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市恩田地域ケアプラザ(施設名)」  
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括等>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,779,102		25,779,102		25,779,102	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,862,063		5,862,063		5,862,063	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0		0	
雑入		0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	32,095,165	0	32,095,165	0	32,095,165	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,972,165	0	27,972,165	0	27,972,165	
本俸	15,682,165		15,682,165		15,682,165	
社会保険料	2,600,000		2,600,000		2,600,000	
手当計	9,300,000		9,300,000		9,300,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	300,000		300,000		300,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	40,000		40,000		40,000	
事務費	1,148,000	0	1,148,000	0	1,148,000	
旅費	190,000		190,000		190,000	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議旅費			0		0	
印刷製本費	548,000		548,000		548,000	
通信費	250,000		250,000		250,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	132,000		132,000		132,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料	25,000		25,000		25,000	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,325,000	0	1,325,000	0	1,325,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	25,000		25,000		25,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	216,000		216,000		216,000	
その他			0		0	
管理費	1,650,000	0	1,650,000	0	1,650,000	
光熱水費	920,000		920,000		920,000	
清掃費	200,000		200,000		200,000	
機械整備費	70,000		70,000		70,000	
設備保全費	290,000	0	290,000	0	290,000	
空調衛生設備保守	60,000		60,000		60,000	
消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	200,000		200,000		200,000	
共益費	135,000		135,000		135,000	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
公租公課	260,000	0	260,000	0	260,000	
事業所税			0		0	
消費税	260,000		260,000		260,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	32,481,165	0	32,481,165	0	32,481,165	
差引	△ 386,000	0	△ 386,000	0	△ 386,000	

自主事業費 収入	120,000	0	120,000	0	120,000	参加費
自主事業費 支出	563,000	0	563,000	0	563,000	講師料、保険代
自主事業 収支	△ 443,000	0	△ 443,000	0	△ 443,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 恩田地域ケアプラザ

R5年4月1日~R6年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	5,713		5,713	23,165		23,165			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	0	0	0	5,713	0	5,713	23,165	0	23,165	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	1,332		1,332	16,571		16,571			0			0
	事務費			0	440		440	807		807			0			0
	事業費			0			0	121		121			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	0	0	0	1,772	0	1,772	17,499	0	17,499	0	0	0	0	0	0
	<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,941</b>	<b>0</b>	<b>3,941</b>	<b>5,666</b>	<b>0</b>	<b>5,666</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	よこはまシニアボランティア登録研修会	平成30年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域包括ケアシステム等を鑑み個人の生活デザインも意識したシニア世代を応援する取り組みの一環。	1:高齢者		よこはまシニアボランティア登録研修会実施概要に沿って実施。4回/年(5.7.9.11月)		
2	認知症サポーター養成講座	平成28年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の人も家族も住み慣れた地域で安心して生活ができ地域で支える取り組み。地域のキャラバンメイトの活躍の場。	5:地域		認知症サポーター養成講座実施概要に沿って実施。		
3	介護者のつらい	平成25年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	介護者や介護予定者等に対し講話や情報交換等を通じて高齢期の生活課題や悩みを聞き在宅介護生活を継続的に支援する。また介護終了者などにボランティアスタッフとして開催を支えて頂き活動の場を提供する。	5:地域		就労中の方も参加できるよう、奇数月の土曜日の午後に開催。多くは専門職による講話+意見交換会。		
4	かへる軽体操	平成24年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所づくりのため、介護予防などの体操による健康増進。	1:高齢者		健康運動指導士の指導により実施 24回/年:第1・3金曜日		
5	なごみサロン	平成24年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症カフェ。地域住民、認知症の方やそ家族の居場所づくりや交流を図り気軽に相談ができる。ボランティアの発表の場。	1:高齢者		協力医の無料健康相談併設。8/年回:第1水曜日(4.5.8.1月休)		
6	ブラボラ恩田のんびりボランティアの日 いこいこ	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	初めてボランティア活動をする場所を提供し活動者の自発的活動の支援。	5:地域	1:高齢者	「よってこひろば」の運営、クイズラリーの景品づくり、ケアプラザ事業で使用する物品の作成や手伝い。12回/年:第3金曜日と適宜実施		
7	いこいこ手芸班 いこいこ修理屋さん	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	初めてボランティア活動をする場所を提供し活動者の自発的活動の支援。通いの場、仲間づくり。	5:地域	1:高齢者	県立あおば支援学校との連携による作品の寄贈等(雑巾、教材等)やクイズラリーの景品づくりなどを通じたボランティア活動 12回/年:第2金曜日		
8	よってこひろば 恩田地域ケアプラザ	令和元年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	青葉区内の関係機関との連携による障害児者、引きこもりの方を含めた多世代交流サロン。福祉施設の物販の販路拡大。	5:地域	2:障害児・者	福祉施設の物販(パン・野菜・手工芸品)販売、関係機関のミニ講話、相談会等のある多世代サロン。11回/年:第3金曜日		
9	よってこひろば 田奈	令和元年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	青葉区内の関係機関との連携による障害児者、引きこもりの方を含めた出張型多世代交流サロン。	5:地域	2:障害児・者	相談もできる多世代お気楽サロン。障害者施設との連携によるワークショップも同時開催。11回/年:第4火曜日		
10	みんなでウォーキング	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の通いの場。健康増進、仲間づくり・健康啓発を目的に準備運動・ウォーキング・クールダウンを一連の流れで実施。	1:高齢者	5:地域	ケアプラザ発着の健康ウォーキング。老人クラブ、保健活動推進委員会共催		
11	どじょうすくい道場	令和3年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	コロナ禍の新たな通いの場とし、運動不足の解消、閉じこもり予防を図り、交流や仲間づくりの機会としての場。まら、芸を覚えることにより、自身の楽しみを見出す。	5:地域		安来節保存会 一宇川流 準師範を講師にビデオを見ながら、先生の指導を受ける。毎月1回(年間12回)継続して実施。必要に応じて自主化し、練習、仲間づくり、ボランティアでの披露等のきっかけも目指す。		
12	利用者懇談会	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の身近な福祉の公の施設として、地域の方に気軽に活用していただくためにご利用者や関係者、恩田地区の方々からご意見ご要望を気軽に話せる場とし、様々な意見を集約しケアプラザの運営改善を目指す。	5:地域		ご意見ご要望など、年齢を問わず、地域の方が気軽に話せる場として月1回(年間12回)実施。		
13	小さいいちご	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所作り	4:子ども・青少年		概ね0～1歳半までの子どもと親のひろば 毎週月曜日、水曜日 10:00～15:00		
14	大きいいちご	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所作り	4:子ども・青少年		概ね1歳半～3歳までの子どもと親のひろば 毎週火曜日、木曜日 10:00～15:00		
15	親子のひろば	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所作り	4:子ども・青少年		月齢を問わない、未就園児の親子で遊べるひろば 子育て事業終了後～15:00 土曜日 10:00～12:00		
16	ぶれいば～く	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の保護者に対してケアプラザの周知 子育て中の母親の仲間作り	4:子ども・青少年		気軽に来られる、未就園児のフリースペース。自宅でも出来る簡単な遊びや工作、子育てに役立つ情報を発信する。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることを  
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	もみじのおてて	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域内にある保育園と共催し、子育て支援事業を行う	4:子ども・青少年		もみじ保育園との共催で、子育てに役立つ情報を提供したり、季節に合わせた行事を体験する。子育て相談を受け付ける		
18	おりがみdeあそぼう!	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域のボランティアに活動の場を提供する。どなたでも参加できる落神を通じた交流の場。	5:地域		折紙で季節に合わせた工作をする 4回/年程度(第2火曜日 10:30~11:30)		
19	悠YOUmen's①	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域内での男性の仲間作りボランティアグループの育成	1:高齢者		毎月1回(第1月曜日) コロナ禍のため調理ができるようになるまでは、演奏を聴く講座、生活に密着した実用講座など、楽しく集うことを目的とした会を実施。		
20	悠YOUmen's②	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域内での男性の仲間作りボランティアグループの育成	1:高齢者		毎月1回(第4水曜日) コロナ禍のため調理ができるようになるまでは、演奏を聴く講座、興味関心のある講座など、楽しく集うことを目的とした会を実施。		
21	骨盤底筋トレーニング塾	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多くの女性の悩みである腹圧性尿失禁を予防し、外出の機会を減らすことなく、日常生活を送る為に、骨盤底筋を意識的に鍛える方法を学ぶ。	7:その他		第1・第3・第5火曜日(2部制) ピラティスエクササイズを取り入れたトレーニングを行い、尿漏れ予防に有効な正しい方法を習得する。		
22	自主室	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中学生の学習スペースの確保や地域の方が静かに読書をしたり学んだりする場として、土日祝日の空いている部屋を活用。	5:地域		対象者は中学生以上。 土日祝日の9:00~15:00に空いている部屋を学習スペースとして利用する。		
23	おんちゃんの部屋	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	あかね台中学校との連携	4:子ども・青少年		隣接するあかね台中学校の、定期テスト前の自習室		
24	まちかど相談	平成25年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ボランティア活動の場の提供	5:地域		第2火曜日10:00~12:00 第4土曜日15:00~18:00 地域の方の法律的な困りごとに対する、行政書士による無料相談会。		
25	免疫力を高める健康体操	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍での健康づくり 自宅で行える太極拳と呼吸法	5:地域		第1・3・5水曜日。2部制で実施。 日本成人病予防協会、健康管理士による呼吸法の指導による心身をリラックスする時間。		
26	成瀬尾根の散策	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍での健康づくり、多世代交流	5:地域		春、秋/年2回。保管活動推進委員会、恩田地区社協共催。ケアプラザの近くの成瀬尾根を草木、花、昆虫の観察と解説を聞きながらゆっくり歩く。案内人にトコロジストを依頼。		
27	出張します! 恩田地域ケアプラザ 桂台2丁目中自治会	令和4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザが遠い地区へのケアプラザの機能の説明やPR。早期相談につなげ、地域での見守り体制を構築する。	5:地域		桂台2丁目中自治会館を会場とし、6回シリーズで実施。セミナーの後に相談会を実施する。認知症サポーター養成講座、ハマトレ講座、わたしノート書き方講座、成年後見制度の基礎知識等。		
28	ノルディックウォーキング	平成27年度	2 包括	1:優先的に取り組み	介護予防の一環として、筋力の維持のためボールを利用し全身運動のノルディックウォーキングを定期的に行う。転倒予防を目的としている。	1:高齢者		毎月第1、第3火曜日午後(8月中止)実施。ボールを持っていない方には、ケアプラザのボールの貸し出し。2回/年程度、講師による歩き方講座を予定。		
29	GOGO元気塾	平成27年度	2 包括	1:優先的に取り組み	4回シリーズの講座を2カ所で開催。運動、口腔、栄養等、介護予防普及啓発講座。	1:高齢者		概ね65歳以上の方対象。自宅近くで気軽に参加できる会場を恩田地域ケアプラザと田奈ステーション(田奈交流センター)で実施。		
30	みんな集まれラジオ体操	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍も影響もあり施設内で運動の機会が減ったためケアプラザで近隣の住民の方たちと職員と共にラジオ体操を行い運動を始めるきっかけや生活リズムを整える事を目指します。	5:地域		月曜日から土曜日まで、毎朝CDにてラジオ体操を流し、みんなで体操を行う。雨天中止		